

平成 23 年 11 月 18 日

文化観光局長

**本市所蔵アルフォンス・ミュシャコレクション「蛇のブレスレットと指輪」が
プフォルツハイム宝飾博物館（ドイツ連邦共和国）特別展で展示されます**

このたび、プフォルツハイム宝飾博物館（ドイツ連邦共和国）の依頼により、同博物館で11月26日から開催される世界各国の博物館に存在する蛇の宝飾品を一同に紹介する「特別展：Serpentina（サーペンチナ） - 世界の宝飾品における蛇」に、本市が所蔵する世界的に貴重なアルフォンス・ミュシャコレクションの「蛇のブレスレットと指輪」を出展します。

今回出品する「蛇のブレスレットと指輪」は、アール・ヌーヴォーを代表する画家であるアルフォンス・ミュシャが、19世紀後半より世界的に活躍したフランスの舞台女優のサラ・ベルナールの依頼によりデザインし、宝飾家のジョルジュ・フーケが制作したもので、ミュシャがデザインした最も有名な装飾品です。

今回の開催される特別展では、大英博物館、パリ装飾美術館、アテネ国立考古学博物館、ラリックによる世界最高の蛇の宝石のひとつを出品するグルベンキアン博物館（リスボン）、ダイヤモンド博物館（アントワープ）など、様々な時代や国（ヨーロッパ、アフリカ、アジア、アフリカ大陸等）から、約120点の蛇の宝飾品が展示されます。

記

■「特別展：Serpentina（サーペンチナ） - 世界の宝飾品における蛇」の概要

1 会 期：2011年11月26日（土）～2012年2月26日（日）

2 会 場：シュムックミュージアム・プフォルツハイム（プフォルツハイム宝飾博物館）

■ 出展作品

1 蛇のブレスレットと指輪

1899年制作、デザイン：アルフォンス・ミュシャ、制作者：ジョルジュ・フーケ
材質：金、エナメル、オパール、ダイヤモンド

2 貸出の概要

本市は、アール・ヌーヴォーを代表する画家であるアルフォンス・ミュシャの初期から晩年にわたる作品を約500点所蔵しており、堺市立文化館 アルフォンス・ミュシャ館にて広く紹介しています。

このたび、シュムックミュージアム・プフォルツハイム（プフォルツハイム宝飾博物館）より開館50周年記念特別展「Serpentina（サーペンチナ） - 世界の宝飾品における蛇」の開催にあたり、本市所蔵の「蛇のブレスレットと指輪」（1899年制作）の出展依頼がありました。同作品は、19世紀後半より世界的に活躍したフランスの舞台女優、サラ・ベルナールの依頼によりミュシャがデザインし、ジョルジュ・フーケが制作したもので、ミュシャがデザインした装飾品の中でも最も有名なものの一つです。

今回出展依頼のあったプフォルツハイム宝飾博物館は、プフォルツハイム市が設立した古代から現代までの宝飾品の歴史を専門とした世界で唯一の博物館であり、同展覧会には大英博物館など世界各国の博物館からの出展もされることから、世界に誇るミュシャ・コレクションを情報発信する貴重な機会と捉え、出展するものです。

問い合わせ先

担当課 文化観光局 文化部 文化課
担 当 者 柴坂、四方、田中（竜）
市役所内線 2417
ダイヤルイン 228-7143

(別紙)

貸出作品



Schmuckmuseum Pforzheim im Reuchlinhaus www.schmuckmuseum.de

Serpentina – die Schlange im Schmuck der Welt Sonderausstellung anlässlich des Jubiläums >50 Jahre Reuchlinhaus<< C VG Bild-Kunst Bonn 2011

Schlangenamreif mit Schlangenring für Sarah Bernhardt

Georges Fouquet und Alphonse Mucha, 1899, Sakai Cityl, Japan

【 プフォルツハイムとは 】

古くから宝飾品細工や時計などの精密工業で知られ、
金細工・時計職人の養成学校や造形大学が置かれ、宝
飾デザイナーを目指す若者がヨーロッパ各地から集う
都市。

